daiwabo

70th ANNIVERSARY おかげさまで創立70周年。

いつも ママと一緒にいる みたいに 安心だね。

花粉を吸着・分解　ウイルスを吸着・防御

フタロシアニン・プルシアンブルーが
汚染物質を吸着・防御。

フタロシアニン・プルシアンブルーを担持した
汚染物質吸着不織布を最外層に配置。
3層目の抗ウイルス不織布とあいまって様々な
汚染物質の吸着に頼もしいマスクです。

プルシアンガードマスク

セシウムイオン吸着率 90%以上　BFE（対黄色ブドウ球菌） 99%　消臭効率 90%以上
（国内）第三者機関での測定

コンビニ・ドラッグストアで発売中

ダイワボウノイ株式会社
TEL.03-4332-8228・06-6281-2405
http://www.daiwabo.co.jp/

TechnoAmenity

紙おむつに使われる高吸水性樹脂。
その保水力を砂漠の緑化に活かす
プロジェクトに取り組んでいます。

次世代のクリーンエネルギーとして
期待される燃料電池に使う
発電セラミック膜を開発しています。

高耐久性が求められる大型建設現場で
高強度コンクリート混和剤用ポリマーが、
お役に立っています。

紙おむつに欠かせない
高吸水性樹脂を
世界へ供給しています。

株式会社日本触媒 IR・広報室　〒100-0011　東京都千代田区内幸町 1-2-2 日比谷ダイビル　TEL03-3506-7477　FAX03-3506-7598　http://www.shokubai.co.jp

日本触媒

破砕機と言えばライオンシュレッダー

0120-611660 破砕機事業部迄

- 圧倒的な破砕力と信頼性の高いサイクロ減速機を使ったドライブユニット。
- 当社には20年以上使い続けている自治体のお客様が多数おります。
- 当社の破砕刃は特殊合金鋼を用い、更に特殊熱処理を施した耐磨耗性と強靭性を両立させた、破砕刃です。
- 耐久性及び信頼性が要求される現場にはライオンシュレッダーを。

用途／リサイクル用の減容機、木材チップ化、ゴミ処理プラント

株式会社 新居浜鐵工所　名古屋本社　〒474-8502　愛知県大府市横根町惣作208
東北地区代理店：有限会社 大日機械　宮城県栗原市若柳字大林東千刈92-1　TEL：0228-32-6334
http://www.niihama.co.jp

フクシマ復興の要 動き出す

除染に伴う廃棄物の処理技術

放射線量で地域指定

2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故で飛散した放射性物質の除染対策が動きだしている。11年末からの除染モデル事業などで有効な除染技術の検証が行われている。今春には国の本格的な除染事業が始まる。除染なくして東日本大震災の復興なしともいわれる中、環境再生に貢献する除染技術が注目されている。

特措法が施行

1月1日に放射性物質汚染対処特措法が全面施行された。東日本大震災に伴う原子力発電所事故で飛散した放射性物質による環境の汚染への対処に関し、国、自治体、関係原子力事業者らが講ずべき措置を定め、汚染の影響を速やかに低減するのが目的だ。国は自治体の協力を得て放射性物質に汚染された廃棄物の処理と、汚染された土壌などの除染の措置などを進めることになっている。

環境省は11年12月に放射性物質汚染対処特措法に基づく除染関係の地域を指定した。国が土壌などの除染を実施する「除染特別地域」として、警戒区域または計画的避難区域である福島県内の11市町村を指定した。

それ以外の地域で、放射線量が毎時0・23マイクロシーベルト以上の地域を含む市町村を、事故由来放射性物質による環境汚染状況を重点的に調査測定が必要な地域「汚染状況重点調査地域」として、福島県、茨城県など8県の102市町村を指定。汚染状況重点調査地域の指定を受けた市町村は、調査結果に基づき具体的に市町村内で除染実施計画を定める区域を判断していく。

家屋や農地除染

また、環境省は1月4日に放射性物質汚染対処特措法の全面施行に伴い、福島県などにおける除染を推進し、環境を再生させるための拠点として、福島市内に福島環境再生事務所を開設した。

除染技術に関する実証事業は、11年からスタートしている。

福島県は11年11月下旬から家屋や道路、農地、森林などを含む一定の区域について、面的に除染し、除染技術の実証と放射線量低減の効果を検証する「福島県面的除染モデル事業」を行っている。事業の実施場所は福島市内。事業着手に当たり、地区内の放射線量を把握するため、対象区域約10ヘクタールに約5000点の観測地点を設置し、放射線量の事前モニタリングを実施。11年12月上旬から今年2月上旬まで、宅地・家屋、農地、深林、道路・側溝などの除染作業に取り組んだ。

福島県生活環境部除染対策課によると、宅地・家屋の除染について、庭土では締まった砂質土の場合、表土を3センチメートル撤去することで、雨どいでは落ち葉・泥などの除去だけで相当の効果があった。屋根や外壁は著しい低減は少ないが、一定の効果があった。

今後は3月中に市町村が実施する本格的な面的除染を進める際の手引書を作成する予定だ。

20件を選定

また、福島県は11年11月に除染の効果的・効率的な方法を普及させて県内各地での除染活動を促進する目的で、除染技術を公募。応募177件の中から20件を選定した。構造物の除染技術や、農地を除く土壌の減容化技術、その他除染技術について、11年12月上旬から今年2月上旬にかけて郡山市、福島市、伊達市などで実施試験を行った。県は経済性、汎用性などについて評価を行い、3月末までに実施試験効果を公表することにしている。

国は11年10月から日本原子力研究開発機構に委託する形で、「除染モデル実証事業」「除染技術実証試験事業」を進めている。

除染モデル実証事業は警戒区域、計画的避難区域等に指定されている12市町村での年間の放射線空間線量率の低減化を図る除染方法などについて実証を行っている。除染対象エリアは合計約2009ヘクタール。公募の結果、12の応募者のうち、ゼネコンなどを代表企業とする3者をモデル実証事業の委託先として選定した。

優れた技術 公募し実証

除染技術

実証試験事業は今後の除染作業に活用できる優れた技術を発掘し、除染効果、経済性、安全性などを確認するのが狙い。公募を経て、除染作業効率化や、土壌など除染除去物減容化、除染物の運搬・一時保管、除染支援など25件の技術提案が選ばれた。このうち、太平洋セメントは分級の手法で土壌を、京都大学が特殊水洗浄の手法で公園・道路・建設を除染する。宇宙航空研究開発機構は堆肥化の手法で植物・牛ふんの減容を目指す。

原子力機構は3月末に両事業の成果を国に報告することになっている。

3月末に本格化

国は3月末をめどに、準備が整った警戒地域・計画的避難区域の市町村で、国による本格的な除染事業を順次開始する。国の直轄でない地域では福島県内の25の市町村において、すでに除染計画が策定され、除染が順次開始されている。他の市町村においても、法定の除染実施計画の策定に向け準備中だという。

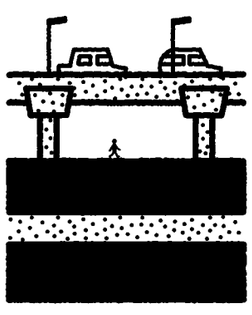
このほか、福島県や環境省などは除染作業を適切かつ安全に行うため、除染業務の講習会を各地で開いている。除染事業に関わる事業者や関係機関、除染業務の従事者を対象としている。

「新規高性能凝集剤を用いた土壌除染技術」の実地試験（代表者：川崎重工業、手前が汚染された土壌）

環境省が主催した除染業務の講習会
（東京都文京区＝11年12月27日）

環境のことを、資源のことを。
まえむきに考えて、ひたむきに実行。

頭の上も 足の下も



たとえば一般道路の上を走る高速道路。
地下に張り巡らされた下水道。
社会と暮らしを
しっかり支えるインフラづくりに、
セメントは欠かせません。

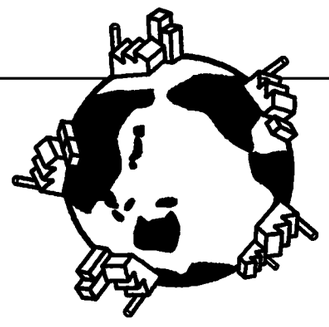
太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp

私たちの 資源置場

捨てればごみ、使えば資源。
家庭用のごみ置場も私たちにすれば
大切な資源置場です。
しっかり回収し新しい生命を与えます。

太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp

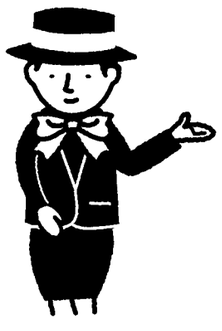
世界で 地産地消



セメントはインフラづくりに欠かせない基礎資材です。
環太平洋に配した私たちのセメント工場が
各国・各地の発展と成長をお手伝いしています。

太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp

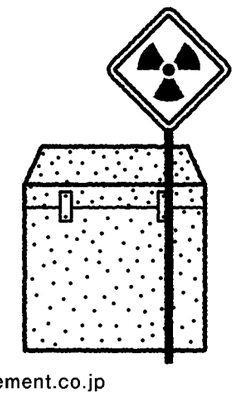
コンクリート 百貨店



草花が生えてくるもの、
鉄に負けないぐらい強いもの、
水に浮かぶもの。
常識を一変させる
コンクリートを発明する。
私たちの仕事です。

太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp

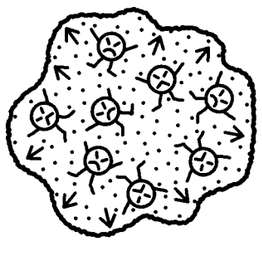
保管容器 あります



放射性廃棄物の処理・処分を研究して30年。
その成果がコンクリート製容器、PIC容器、
鋼製角型容器です。耐久性に富み、
放射線の遮蔽効果に優れています。

太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp

秘技 飛散防止 固め



放射性物質が含まれる土壌や
焼却灰を固化して
飛散させない技術で
お役に立ちたいと願っています。

太平洋セメント　www.taiheiyo-cement.co.jp